

会 議 録

会 議 名	第 2 2 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 3 回		
事 務 局	公民館 本館		
開 催 日 時	平成 2 4 年 1 0 月 2 日 (火) 午前 1 0 時から午前 1 1 時 2 0 分		
開 催 場 所	公民館本館		
出 席 委 員	小川委員、菅沼委員、野口委員、花淵委員、福井委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	渡辺社会教育主事、和田主任、渡辺主事		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館運営審議会について</p> <p>2 公民館研究大会の申し込みについて</p> <p>3 来年度の事業予算について</p> <p>4 主催事業について</p> <p style="margin-left: 20px;">○市民講座準備会について</p> <p style="margin-left: 20px;">○成人学校について</p> <p style="margin-left: 20px;">○子ども体験講座について</p> <p style="margin-top: 20px;">次回日程 1 1 月 6 日 (火) 午前 1 0 時から</p>		

司会 福井企画実行委員

では、次第の1番目、公民館運営審議会についてからお願いいたします。

#### 1 公民館運営審議会について

渡辺（陽）：申し訳ありません。体調をくずしてしまいましたので、公民館運営審議会は欠席いたしました。今回は、諮問をさせていただきましたので、その報告だけさせていただきます、公民館運営審議会会議録はネットに掲載いたしますので、そちらに変えさせていただきます。審議会は、9月21日（金）の午後1時30分から3時30分まで行われました。内容は、（仮称）貫井北町地域センターの運営等について（諮問）のほか、公民館の事業計画・報告、都公連の委員部会についてなどありましたが、今回は、そちらは省略させていただき、諮問についてだけお話しさせていただきたいと思います。既にご報告しています（仮称）貫井北町地域センター実施計画がまとまりまして、これからのどのような事業体制、職員体制、運営をして行くかの議論に入ります。それに併せて、公運審に（仮称）貫井北町地域センターの運営等についてという諮問をさせていただきました。具体的には、「市民協働、公民連携による新たな公民館運営について」と、「若者コーナーのあり方について」です。背景をご説明させていただきますと、ご承知のように財政は厳しく、毎年やり繰りをしているのが現状です。これは公民館だけではないのですが、各課の職員数削減が課題です。市長としては、新施設には正職員は配置しないでやりたいという意向があります。もう一方で事業目的がありますので、目的を達成できないという形にはいけないということがあります。ここでは「若者の居場所」が大きな事業目的になります。それには、自主性を大切にしながらも学校や関係する団体の大人の見守り体制が大切だと言われていました。二律背反した二つのことが言われています。そこで、職員定数を目標内にとどめつつ、事業目的を果たすという公運審にとっても難題ですが、このことについて諮問させていただくことになりました。これについては年度末の3月を目途に答申をいただけたらと思っています。また関係団体やこの場の意見も公運審にフィードバックできたらと思っています。

菅沼委員：我々、企画実行委員の意見や講座の成果は公運審の場で反映されるのですか。

渡辺（陽）：ふたつの方法が考えられます。ひとつは、講座の論議に公運審委員が参加していただく方法と、ここで議論していた

だいたことや講座のまとめを公運審に報告するという方法が考えられます。お互いの意見を反映し運営できればと思います。

## 2 公民館研究大会の申し込みについて

渡辺（陽）：第50回公民館研究大会の開催要項ができました。三つの課題別集会があります。どの課題別集会に参加するのか、希望を決めて頂いて、一週間くらい余裕がありますので、お申し込み願います。

## 3 来年度の事業予算について

渡辺（陽）：平成26年度に大きく制度を変えましょうというお話をしましたが、その意味で来年度は大きな変更はありません。本館を中心に変更点をいいますと、一つは、シルバー大学です。今、12講座の予算枠ですが、これを各館横並びで、10講座にしたいと思います。それから、男女共同参画講座は、本館は6講座ありますが、これを市民がつくる自主講座の男女共同参画枠に変更したいと提案いたします。

野口委員：男女共同参画講座の予算が無くなってしまうということですか？

和田：いいえ。予算枠は残します。ただし、市民がつくる自主講座の中に、男女共同参画講座枠を入れるということです。

渡辺（陽）一般枠の市民がつくる自主講座がいっぱいになったから、男女共同参画講座の自主講座の予算を借りてやりましょう、というのはダメです。あくまで男女共同参画講座の枠内の自主講座ですから、その課題をやっていただくと言う意味です。

野口委員：それはいいですね。

渡辺（陽）：それから、子どもの人権講座の保育予算を5講座分から7講座分に増やしたいと思っています。全体の予算を増やすことは難しいので、減らす方を考えなければいけないのですが、減らすほうとしては、「にほんごで国際交流」を候補にしています。まだ、正式決定ではありませんが、役割を終えたということで、今年度までという提案をして、関係する方々と調整に入りたいと考えております。

## 2 主催事業について

### ○市民講座準備会について

渡辺（太）：前回この会議で報告させていただきましたが、当初の予定では、準備会を9月27日（木）の午後1時30分からの開催予定で市報掲載は9月15日号でした。大変申し訳ありません。私の確認ミスで市報が出た時点で、募集記事が掲載されてい

ないというご指摘があり確認したところ、確かに掲載されていませんでした。市民講座は、担当企画実行委員と市民の方にも参加していただき企画委員としてテーマを提案し検討企画していく講座です。今回、市報に掲載されなかったということは、仕切り直しになってしまいましたので、市報掲載は11月1日で、準備会は11月13日（火）の午後1時30分からの予定です。担当企画実行委員の方には、ご面倒おかけいたしますが、改めてよろしくお願いいたします。

○成人学校について

渡辺（太）：「西洋絵画を読み解くパートⅢ」というところで、この講座は3年目になります。先日、講師の上田教授と担当企画実行委員で、今回の内容について検討いたしました。スペイン、フランスなどの代表的な画家の作品を取上げ、時代背景も踏まえ絵画を読み解くことになりました。実施日は11月19日、26日、12月3日の3回講座で毎週月曜日の予定です。参加者募集の市報掲載は、11月1日号になります。担当企画実行委員の方はよろしくお願いいたします。

○子ども体験講座について

渡辺（太）：みなさんには今年度の実施要項をお配りしております。既に6月30日から4回講座で実施しておりますが、今回は3回目になります。日程は11月10日（土）に小金井公園で木の実の観察会を実施予定です。参加者募集は、10月15日号の市報で募集いたします。担当企画実行委員は、小川委員になりますので、よろしくお願いいたします。

以上